

## 平成 28 年 9 月教育委員会定例会資料

- 1 総合教育会議について・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1
- 2 平成 28 年度教育委員会管外研修（案）について・・・・・・・・ P 2
- 3 平成 28 年度移動教育委員会（案）について・・・・・・・・ P 4
- 4 平成 29 年 3 月県内公立及び国立の中学校卒業予定者の  
進路希望状況について・・・・・・・・別紙  
※曾於肝属地区の状況については別紙の 3 ページ目に記載
- 5 第 3 回鹿屋市子どもサミットについての報告・・・・・・・・ P 7
- 6 「部活動や生徒指導における自己肯定感を高める指導方法  
に係る後援会」報告・・・・・・・・ P 8

## 総合教育会議について

### 1 総合教育会議の概要・狙い

#### (1) 会議の概要

- 市長部局に平成27年4月1日に設置
- 市長が会議を招集する。
- 構成員は市長と教育委員会。必要に応じ意見聴取者の出席を要請することができる。
- 協議・調整事項は次のとおり
  - ①教育行政の大綱を策定
  - ②教育の条件整備など重点的に講ずべき施策
  - ③児童・生徒等の生命・身体の保護等緊急の場合に講ずべき措置

#### (2) 会議設置の狙い

- 市長が教育行政に果たす責任や役割が明確になるとともに、市長が公の場で教育行政について議論することが可能となる。
- 市長と教育委員会が協議・調整することにより、両者が教育施策の方向性を共有し、一致して執行に当たることが可能になる。

### 2 平成27年度の会議開催状況（計3回）

#### (1) 第1回（H27.5.12）

【議題】①鹿屋市総合教育会議運営要綱(案)について

②鹿屋市教育大綱の策定方針(案)について

【報告】①「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」の概要について

#### (2) 第2回（H27.7.6）

【議題】①鹿屋市教育大綱(素案)について

#### (3) 第3回（H27.12.15）

【議題】①鹿屋市教育大綱(案)について

【報告】①いじめ防止対策推進法に係る対応について

②鹿屋女子高等学校の整備計画(案)について

③（仮称）北部学校給食センターの整備計画(案)について

(参考)他市の平成27年度開催状況

鹿児島市(3回)、霧島市(2回)、薩摩川内市(2回)、曾於市(1回)、志布志市(3回)、垂水市(1回)

### 3 平成28年度開催予定（案）

	開催日時	議題等
第1回	H28.10.4(火) 15:00～	(1)（仮称）北部学校給食センターの建設用地及び整備手法(案)について (2) 鹿屋女子高等学校の活性化基本方針(案)について
第2回	H29.2月中旬	(1)（仮称）北部学校給食センターの基本計画(案)について

## 平成28年度教育委員会管外研修（案）について

### 1 目的

教育委員会が所管する事務事業等に係る課題等について理解を深めるとともに、今後の教育施策の参考とするため、先進的な取組を行っている自治体を視察研修する。

### 2 日程

（案）平成28年11月17日（木）～平成28年11月19日（土）（2泊3日）

### 3 参加者（計6～7人）

- ・教育長、教育長職務代理者、教育委員（3人）
- ・随員職員 学校教育課、教育総務課、生涯学習課のうち1～2人

### 4 研修項目（案）

#### (1) 研修内容

##### ①11/17午後～11/18午前

- ・平成28年度市町村教育委員会研究協議会への参加  
※高知市内で開催、詳細なスケジュールは次頁のとおり

##### ②11/18午後

- ・高知市教育委員会内の小中学校の視察研修  
※現在高知市教育委員会と調整中

#### (2) 研修先

##### ①11/17午後～11/18午前

- ・高知県立県民文化ホール、三翠園、高知会館

##### ②11/18午後

- ・高知市教育委員会内の小中学校のうち1校

詳細日程

日 時	内 容
第 1 日 目  11 月 17 日 (木)	会 場：高知県立県民文化ホール
	12:00 ～ 13:00 ○受付
	13:00 ～ 13:15 1 開会行事 主催者挨拶 文部科学省 高知県教育委員会
	13:15 ～ 13:45 2 行政説明 説明 文部科学省
	13:45 ～ 13:55 ( 休 憩 )
	13:55 ～ 14:55 3 基調講演 『チーム学校～学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かってはばたく子どもたちの育成のために～』 講師 放送大学教養学部 教授 小川 正人 氏
14:55 ～ 15:10 ( 休 憩 )	
15:10 ～ 16:40 4 パネルディスカッション 『チーム学校～学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かってはばたく子どもたちの育成のために～』 コーディネーター 放送大学教養学部 教授 小川 正人 氏 パネリスト 千葉大学教育学部 教授 貞広 斎子 氏 高知県香美市教育委員会 教育長 時久 恵子 氏 文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課	
第 2 日 目  11 月 18 日 (金)	会 場：三翠園、高知会館（※分科会会場については、参加申込人数により決定します。）
	9:00 ～ 9:30 ○受付 9:30 ～ 11:30 5 事例発表・研究協議 (1) 第1分科会 『厳しい環境にある子どもたちへの支援』 発表者 鳥取県伯耆町教育委員会 高知県高知市教育委員会 助言者 文部科学省 (2) 第2分科会 『校種間の連携・協働の推進』 発表者 広島県呉市教育委員会 高知県梶原町教育委員会 助言者 文部科学省 (3) 第3分科会 『防災教育について』 発表者 福岡県久留米市教育委員会 高知県黒潮町教育委員会 助言者 文部科学省

## 平成28年度移動教育委員会（案）について

### 1 目的

市内の各地域を訪問して教育委員会を開催し、地域の教育の実情を把握するとともに、教育委員会の活性化及び教育行政の充実並びに開かれた教育委員会を目指す。

### 2 基本的な考え方

- (1) 地域の実情を把握するという趣旨を踏まえ、地域関係者が参加できる実施内容とすること。
- (2) 開催地区は、第一鹿屋中校区とする。
- (3) 教育現場の実態を把握するため、学校の視察等を行う。

### 3 日時（案）

- (1) 日程：平成28年11月9日(水)、11月10日(木)、11月11日(金)のいずれか
- (2) 時間：午後1時10分から午後5時

### 4 場所（案）

- (1) 定例教育委員会 西原地区学習センター
- (2) 視察等 第一鹿屋中学校、鹿屋女子高等学校等

### 5 出張者

教育長、教育長職務代理者、教育委員（3人）、教育次長、各課長、教育総務課長補佐、管理係長 等

### 6 移動教育委員会の内容（案）

- (1) 現地視察（80分程度）  
第一鹿屋中学校、鹿屋女子高等学校（学校の現状を視察する。）
- (2) 定例教育委員会（西原地区学習センター：60分）  
議案審議、報告等

(3) 意見交換（定例会終了後：40分）

定例会終了後に学校関係者、地域関係者等との意見交換を実施する。

ア 意見交換案内者（41人）

小中高等学校学校校長、学校評議員（2～5人）、PTA会長、等

イ 意見交換の内容

学校・地域関係者との意見交換により、「登下校時等の安全対策」、「学校統合後の経過」、「女子高活性化と地域との連携」、等について理解を深める。

ウ 意見交換の進め方

教育長を座長とし、出席者に意見、質問等をいただき、教育委員、教育委員会事務局と意見交換を行う。

エ 傍聴の取扱いについて

意見交換案内者は、定例会の傍聴も併せて案内する。また、案内者以外の傍聴依頼があった場合、教育長の判断で許可する。

広報広聴課を通じて記者クラブに取材依頼する。

7 日程

時間	項目	内容	備考
13:10	市役所発	庁舎南側駐車場出発	公用車
13:20～14:50	第一鹿屋中、女子 高等視察	学校の現状を視察	各校長説明
15:00～16:00	定例教育委員会	11月定例教育委員会の開催（議案審議、報告等）	西原地区学習センター
16:00～16:40	意見交換	登下校時等の安全対策外	
16:40～	センター出発		
17:15	市役所着		

(参考) 過去の開催内容

年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
開催地区	輝北地区	吾平地区	串良地区
開催日時	H22. 11. 10	H23. 11. 8	H24. 11. 6
開催場所	百引小会議室	吾平振興会館	串良ふれあいセンター
議案審議	8件	4件	1件
視察等	統合校	神野小外	平和公園等
意見交換	なし	○学校と地域の連携について ○学校応援団の取組について説明 ○意見交換	○学校と地域の連携について ○串良小学校創立140周年事業の取組について説明 ○意見交換
傍聴者	学校評議員、PTA役員等 10名程度	学校関係者37人に案内	学校関係者35人に案内
その他	児童と給食		

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
開催地区	鹿屋東中校区	大始良中校区	高隈中校区
開催日時	H25. 11. 8	H26. 11. 12	H27. 11. 11
開催場所	鹿屋東地区学習センター	大始良小体育館	高隈地区交流促進
議案審議	5件	3件	3件
視察等	寿北小外	浜田小、大始良中	高隈小外
意見交換	○児童生徒の学力向上について説明 ○学校と地域の連携について意見交換	○国民文化祭の本市の取組状況について説明 ○秋田県の学力向上の取組について説明 ○学校と地域の連携について意見交換	○学校応援団、地域コミュニティ協議会の取り組む状況について説明 ○「学校と地域の連携」「小規模校の活性化」について意見交換
傍聴者	学校関係者28人に案内	学校関係者34人に案内	学校関係者25人に案内
その他			

### 第3回鹿屋市子どもサミットについての報告

鹿屋市教育委員会学校教育課

- 1 テーマ 「いじめゼロに向けて 今、わたしたちにできること」
- 2 目的  
子どもサミットの開催を通して、「いじめ根絶」に対する児童生徒の意識啓発と、自主的・自治的な取組の推進を図る。
- 3 主催 鹿屋市教育委員会学校教育課
- 4 日時 平成28年8月18日(木) 13:30~16:30
- 5 場所 リナシティかのや3Fホール
- 6 当日の参加者  
市内小中学校の代表児童生徒・教職員・保護者、教育委員、市議会議員、地域住民、ほか(計350名)
- 7 事業の概要
  - ① 全小中学校の代表児童生徒による意見交換(いじめゼロに向けての取組状況、成果など)
  - ② 「いじめゼロ宣言」の協議・採択・宣言文の掲載ポスターによる意識啓発
- 8 事務局担当校(サミット運営担当校)  
第一鹿屋中学校 西原小学校 西原台小学校 野里小学校 高須小学校
- 9 パネラー担当校(発表校)  
田崎中学校 吾平中学校 田崎小学校 吾平小学校 鶴峰小学校 下名小学校
- 10 講演について  
県教育庁義務教育課企画生徒指導係指導主事 内 真奈美 先生より、先生の得意な歌も取り入れながら、思いやる気持ちを持つことの大切さ、いじめは絶対に許されないこと等のお話をいただき、子どもたちだけではなく、保護者、地域の方々が一緒にいじめ問題について、深く考える機会をもつことができた。
- 11 第3回鹿屋市子どもサミットにおいて採択された「いじめゼロ宣言」

(1) いじめている人へ ○ あなたが遊びのつもりでも、傷つく人がいるんだよ。相手の気持ち、考えて
(2) いじめられている人へ ○ 負けないで たえてるあなたが一番強い 今すぐ出してSOS
(3) まわりで見ている人へ ○ 見て見ぬふりで心は晴れるの? 手をさしのべて やめさせよう
(4) 「9時OFF」について ○ 「もう9時だ またあしたね。」が合い言葉 9時を過ぎたら夢の中
- 12 成果と課題
  - 成果** 企画段階から当日の運営を通して、昨年度よりも子どもたちの活躍する場を増やすことができ、子どもたちの手による子どもサミットを行うことができた。
  - 課題** パネルディスカッションについては、発表の時間が長くなり、意見交換の時間を十分に取るができなかった。
- 13 今後について
  - 採択された「いじめゼロ宣言文」を掲載したポスターを配布し、各学校でのいじめゼロに向けた取組を促す。
  - 次年度の子どもサミットに向けて、子どもたちが活躍する場をさらに増やすとともに、パネルディスカッションが充実するための工夫を行っていく。



## 「部活動や生徒指導における自己肯定感を高める指導方法に係る講演会」報告

- 1 目的 講演会をとおして、教職員やスポーツ少年団指導者等らが自己肯定感を高める指導方法を身に付け、効果的な指導方法や体罰等の未然防止を図る。
- 2 主催 鹿屋市教育委員会 学校教育課
- 3 日時 平成28年8月30日（火） 14：30～16：30
- 4 会場 リナシティかのや 3階ホール
- 5 講師 川添まり子（日本ペップ普及協会認定講師）  
「やる気を引き出す言葉かけ ～ペップトークを活用して～」
- 6 参加者
  - (1) 教職員等 141人
  - (2) スポーツ少年団指導者等 16人 合計157人
- 7 成果と課題
  - (1) 年度途中に計画をした研修会であったが、157人の参加があった。市民スポーツ課との連携を図ることができた。
  - (2) 参加者の感想から、すべて好意的なものであったことを考えると、目的は達成されたと思われる。なかには、指導観や人生観が変わったという意見もあった。
  - (3) 学校においては132人の参加があった一方で、6校からの参加者がいなかったこと、体罰や暴言等で指導を受けた職員の参加が見られなかったこと等、課題が残った。  
ただ、年度途中のため、数校は既に研修や会議を計画していたということもあった。
- 8 今後について
  - (1) 部活動や生徒指導に係る参加者の指導における変容の確認やフォローをしていきたい。
  - (2) 参加者の感想から、とても有意義な研修であったことが伺われた。来年度以降も継続してぜひ実施していく価値は十分にあると感じた。



平成29年3月県内公立及び国立の  
中学校卒業予定者の進路希望状況

(平成28年7月10日現在)

鹿児島県教育委員会

## 1 中学校卒業予定者の進路希望状況

調査年度	区分	公立及び国立の中学校卒業予定者	高校等進学			就職	専修学校 各種学校	職業訓練 機関	その他
			計	県内 公立高校	私立 高専等				
H 28	実数	15,314	15,014	12,443 [334]	2,571	31	20	5	244
	対前年度 増減数	▲ 266	▲ 275	▲ 289	+14	▲ 3	+9	0	+3
	比率	100%	98.0	81.3	16.8	0.20	0.13	0.03	1.59
H 27	実数	15,580	15,289	12,732 [301]	2,557	34	11	5	241
	対前年度 増減数	+277	+274	+58	+216	▲ 4	▲ 8	+2	+13
	比率	100%	98.1	81.7	16.4	0.22	0.07	0.03	1.55
H 26	実数	15,303	15,015	12,674 [285]	2,341	38	19	3	228
	対前年度 増減数	▲ 491	▲ 485	▲ 381	▲ 104	+7	▲ 10	0	▲ 3
	比率	100%	98.1	82.8	15.3	0.25	0.12	0.02	1.49

- 注 1 「県内公立高校」の欄の[ ]は、全日制普通科における一定枠での学区外入学希望者数の再掲である。  
 2 「私立高専等」は、私立高校及び高専並びに県外の国立・公立高校への進学希望者である。  
 3 「その他」は、通信制課程や特別支援学校への進学希望者及び未定者等である。

## 2 公立高等学校の普通科・専門学科・総合学科別希望状況

調査年度	区分	合計	普通科	専門学科									総合 学科
				計	農業	工業	商業	家庭	水産	看護	福祉	その他	
H 28	実数	12,443	7,311 [334]	4,935	444	2,057	1,555	580	111	74	68	46	197
	対前年度 増減数	▲ 289	▲ 95	▲ 128	▲ 28	+51	▲ 43	▲ 69	▲ 11	▲ 9	+9	▲ 28	▲ 66
	比率	100%	58.8	39.7	3.6	16.5	12.5	4.7	0.9	0.6	0.5	0.4	1.6
H 27	実数	12,732	7,406 [301]	5,063	472	2,006	1,598	649	122	83	59	74	263
	対前年度 増減数	+58	+116	▲ 62	▲ 36	+11	▲ 80	+46	▲ 18	+27	▲ 39	+27	+4
	比率	100%	58.2	39.8	3.7	15.8	12.6	5.1	1.0	0.7	0.5	0.6	2.1
H 26	実数	12,674	7,290 [285]	5,125	508	1,995	1,678	603	140	56	98	47	259
	対前年度 増減数	▲ 381	▲ 155	▲ 147	▲ 13	▲ 94	▲ 91	+17	+35	▲ 17	+25	▲ 9	▲ 79
	比率	100%	57.5	40.4	4.0	15.7	13.2	4.8	1.1	0.4	0.8	0.4	2.0

- 注 1 「普通科」の欄の[ ]は、全日制普通科における一定枠内での学区外入学希望者数の再掲である。  
 2 「普通科」には、理数科、情報科学科、文理科学科、音楽科、美術科、体育科、スポーツ健康科、文理科を含む。  
 3 「専門学科」の「その他」は、生活情報科である。

### 3 公立高等学校の学校・学科別希望状況

#### (1) 全日制

[ ] は全日制普通科における一定枠内での学区外入学希望者数の再掲である。

学 校 名	学 科 名	平成28年7月10日現在		前 年 度 (平成28年度) 募集定員に 対する倍率 (A/B)	前 年 度 (平成27年度) 募集定員 (B)	平成27年7月10日現在		平成28年3月 学力検査時 の受検倍率
		希望者数 (A)				希望者数	前 年 度 (平成27年度) 募集定員に 対する倍率	
鶴 丸	普 通	520 [58]	1.63	320	552 [75]	1.73	1.31	
甲 南	普 通	658 [78]	2.06	320	671 [72]	2.10	1.37	
鹿児島中央	普 通	709 [60]	2.22	320	728 [49]	2.28	1.61	
錦 江 湾	普 通	164 [13]	1.03	160	141 [8]	0.88	1.02	
	理 数	43	0.54	80	34	0.43	0.77	
武 岡 台	普 通	410 [5]	1.71	240	378 [9]	1.58	1.37	
	情報科学	76	0.95	80	52	0.65	1.42	
開 陽	普 通	75	0.63	120	79	0.66	1.24	
	福 祉	26	0.65	40	34	0.85	0.74	
明 桜 館	文理科学	108	0.90	120	71	0.59	0.91	
	商 業	136	1.70	80	137	1.71	1.10	
松 陽	普 通	252 [20]	1.05	240	238 [13]	0.99	1.17	
	音 楽	40	1.00	40	57	1.43	0.41	
	美 術	45	1.13	40	64	1.60	1.07	
鹿児島東	普 通	65	0.54	120	67	0.56	0.62	
鹿児島工業	工 業	646	1.79	360	635	1.76	1.33	
鹿児島南	普 通	296 [23]	1.85	160	312 [16]	1.95	1.20	
	商 業	228	1.90	120	233	1.94	1.40	
	体 育	56	1.40	40	57	1.43	1.55	
鹿児島玉龍	普 通	295 [20]	1.23	240	283 [13]	1.18	1.22	
鹿児島商業	商 業	132	0.47	280	137	0.49	0.84	
鹿児島女子	商 業	106	0.66	160	115	0.72	0.96	
	家 庭	179	1.12	160	203	1.27	1.05	
吹 上	工 業	76	0.95	80	82	1.03	0.95	
	商 業	36	0.90	40	37	0.93	1.00	
伊 集 院	普 通	160 [2]	0.67	240	183 [8]	0.76	0.88	
市来農芸	農 業	47	0.39	120	54	0.45	0.40	
串 木 野	普 通	40	0.50	80	48	0.60	0.66	
指 宿	普 通	92	0.77	120	119	0.99	0.84	
山 川	農 業	14	0.35	40	17	0.43	0.20	
	生活情報	22	0.55	40	33	0.83	0.93	
穎 娃	普 通	31	0.78	40	39	0.98	0.75	
	工 業	27	0.68	40	39	0.98	0.95	
指宿商業	商 業	145	0.73	200	147	0.74	0.87	
枕 崎	総 合	45	0.38	120	70	0.58	0.58	
鹿児島水産	水 産	111	0.93	120	122	1.02	0.80	
加 世 田	普 通	164 [1]	1.03	160	148 [1]	0.93	0.81	
加世田常潤	農 業	26	0.33	80	36	0.45	0.51	
	福 祉	20	0.50	40	15	0.38	0.53	
川 辺	普 通	100	0.83	120	107	0.89	0.77	
薩南工業	工 業	77	0.64	120	88	0.73	0.98	
	家 庭	39	0.98	40	40	1.00	0.83	

学 校 名	学 科 名	平成28年7月10日現在		前 年 度 (平成28年度) 募集定員 (B)	平成27年7月10日現在		平成28年3月 学力検査時 の受検倍率
		希望者数 (A)	前 年 度 (平成28年度) 募集定員に 対する倍率 (A/B)		希望者数	前 年 度 (平成27年度) 募集定員に 対する倍率	
川 内	普 通	369 [34]	1.15	320	345 [19]	1.08	0.99
川内商工	工 業	262	1.09	240	258	1.08	0.82
	商 業	106	1.33	80	83	1.04	0.95
川薩清修館	商 業	19	0.24	80	24	0.30	0.18
	総 合	48	0.60	80	49	0.61	0.78
薩摩中央	普 通	20 [0]	0.50	40	25 [0]	0.63	0.48
	農 業	45	0.56	80	35	0.44	0.61
	福 祉	22	0.55	40	10	0.25	0.50
鶴 翔	農 業	25	0.31	80	32	0.40	0.46
	総 合	44	0.55	80	58	0.73	1.03
野田女子	家 庭	62	0.78	80	75	0.94	0.94
	看 護	48	1.20	40	49	1.23	0.75
出 水	普 通	170 [3]	0.85	200	190 [2]	0.95	0.80
出水工業	工 業	103	0.86	120	100	0.83	0.84
出水商業	商 業	154	0.96	160	159	0.99	0.83
大 口	普 通	77	0.64	120	78	0.65	0.64
伊佐農林	農 業	37	0.93	40	29	0.73	0.77
	生活情報	24	0.60	40	41	1.03	1.10
霧 島	工 業	8	0.20	40	18	0.45	0.75
	総 合	21	0.18	120	50	0.42	0.47
蒲 生	普 通	38	0.48	80	36	0.45	0.53
	商 業	10	0.25	40	15	0.38	1.05
加 治 木	普 通	475 [8]	1.48	320	491 [4]	1.53	1.20
加治木工業	工 業	287	1.03	280	269	0.96	0.97
隼人工業	工 業	168	1.05	160	154	0.96	1.00
国 分	普 通	311 [6]	1.11	280	308 [6]	1.10	0.92
	理 数	41	1.03	40	18	0.45	0.90
福 山	普 通	10	0.25	40	10	0.25	0.51
	商 業	15	0.38	40	4	0.10	0.35
国分中央	農 業	32	0.80	40	33	0.83	1.16
	商 業	120	1.00	120	89	0.74	1.02
	家 庭	158	1.98	80	174	2.18	1.14
	スポーツ健康	33	0.83	40	40	1.00	0.78
曾 於	文 理	23	0.58	40	18	0.45	0.44
	普 通	58 [1]	1.45	40	56 [0]	1.40	1.13
	農 業	19	0.48	40	28	0.70	0.77
	工 業	33	0.83	40	34	0.85	1.41
	商 業	30	0.75	40	30	0.75	0.83
志 布 志	普 通	135 [0]	0.84	160	133 [0]	0.83	0.72
串良商業	商 業	107	0.89	120	124	1.03	0.76
鹿 屋	普 通	284 [2]	0.89	320	340 [5]	1.06	0.89
鹿屋農業	農 業	167	0.70	240	179	0.75	0.70
鹿屋工業	工 業	283	1.18	240	237	0.99	0.91
垂 水	普 通	13	0.33	40	19	0.48	0.55
	家 庭	18	0.45	40	26	0.65	1.18
南 大 隅	商 業	25	0.31	80	23	0.29	0.49
鹿屋女子	普 通	57 [0]	1.43	40	67 [1]	1.68	1.13
	商 業	37	0.46	80	43	0.54	0.67
	家 庭	86	1.08	80	89	1.11	0.79

学 校 名	学 科 名	平成28年7月10日現在		前 年 度 (平成28年度) 募集定員 (B)	平成27年7月10日現在		平成28年3月 学力検査時 の受検倍率
		希望者数 (A)	前年度 (平成28年度) 募集定員に 対する倍率 (A/B)		希望者数	前年度 (平成27年度) 募集定員に 対する倍率	
種 子 島	普 通	71	0.89	80	64	0.80	0.78
	農 業	32	0.80	40	29	0.73	0.80
	工 業	30	0.75	40	33	0.83	0.93
種子島中央	普 通	74	0.93	80	62	0.78	0.89
	商 業	16	0.40	40	29	0.73	0.55
屋 久 島	普 通	72	0.90	80	66	0.83	0.71
	商 業	28	0.70	40	30	0.75	0.83
大 島	普 通	253	0.90	280	281	1.00	1.01
奄 美	工 業	57	0.71	80	59	0.74	0.89
	商 業	45	0.56	80	63	0.79	0.74
	家 庭	38	0.95	40	42	1.05	0.78
	看 護	26	0.65	40	34	0.85	0.65
大 島 北	普 通	29	0.73	40	21	0.53	0.85
	商 業	6	0.15	40	15	0.38	0.35
古 仁 屋	普 通	39	0.49	80	54	0.68	0.60
喜 界	普 通	32	0.80	40	49	1.23	-
	商 業	25	0.63	40	22	0.55	-
徳 之 島	普 通	88	0.73	120	75	0.63	0.60
	総 合	39	0.98	40	36	0.90	0.60
沖 永 良 部	普 通	66	0.83	80	62	0.78	0.72
	商 業	21	0.53	40	34	0.85	0.93
与 論	普 通	51	0.64	80	35	0.44	-

※ 喜界高校、与論高校については、中高一貫教育校入学者選抜のため、受検倍率を表示していない。

(2) 定時制

学 校 名	学 科 名	平成28年7月10日現在		前 年 度 (平成27年度) 募集定員 (B)	平成27年7月10日現在		平成28年3月 学力検査時 の受検倍率
		希望者数 (A)	前年度 (平成28年度) 募集定員に 対する倍率 (A/B)		希望者数 (A)	前年度 (平成27年度) 募集定員に 対する倍率 (A/B)	
開 陽	普 通	9	0.23	40	17	0.43	0.50
	商 業	3	0.08	40	5	0.13	0.33
奄 美	商 業	5	0.13	40	0	0.00	0.25

<参考>

楠隼高等学校（募集定員は60人 県内外から募集）  
 県内の希望者は 14人（前年度希望者数は18人）

## 1 調査の目的

- (1) 平成29年度公立高等学校生徒募集定員策定の基礎資料とする。
- (2) 公立及び国立の中学校における進路指導の基礎資料として結果を提供する。

## 2 実施時期及び調査対象

- (1) 調査日（基準日）

平成28年7月10日

- (2) 調査校数

公立223校 国立1校 計224校

- (3) 調査人数

15,314人（上記(2)の中学校に在籍する3年生全員）

## 3 調査事項（第1希望による）

- (1) 卒業予定者の進路別希望
- (2) 県内公立高等学校への大学科別入学希望

全日制普通科の場合、一定枠内の学区外入学希望を含む。